

社会民主主義 フォーラム

全国 通信

No.71
2025年
11月4日

〒102-0083
東京都千代田区麹町1-6-9
DIK麹町ビル704号室
TEL: 03-6272-8135
FAX: 03-6272-8136
Mail: forum-cho@iaa.itkeeper.ne.jp

第5回総会・参議院選挙総括交流会を開催！ フォーラムの一層の前進に向け、意見を交わす

10月19日、社会民主主義フォーラム第5回総会ならびに参議院選挙総括交流会を都内で開き、対面・オンライン合わせて16都県フォーラム・70人が参加。総会では活動報告・活動方針案、そして設立から4年半余りが経過したフォーラムの今後の在り方につ

いて熱心に議論しました。また、国会議員会員として新たに市来伴子衆議院議員（立憲民主党・北関東ブロック）が入会したことも報告されました。今回は第5回総会の発言を中心に取りまとめました（参議院選挙総括交流会の発言は次回を予定）。

民意に応え 平和で安心できる社会を

代表・吉田ただとも参議院議員

参議院議員選挙において立憲民主党は比例選挙の得票率で4番目にとどまり、野党第1党として政権をとって代わるべき信任を得られなかった。生活者本位の政策を前に進めてほしい、平和で安心・安定な社会を作ってほしいというのが民意。総会では「今後の社会民主主義フォーラムの在り方について」の議案が提案されているが、民意に応え、フォーラムが所期の目的を果たせるよう、議論していただきたい。

自治体議員団の全国的な 学習・交流の機会を保障

代表・羽田圭二世田谷区議会議員

全国自治体議員団は昨年、宮城県で研修会を行い、今年は同じく宮崎県で開催した。自治体議員団の方々からは、全国的な学習と交流、議論が非常に重要だと言われている。こうした声をしっかりと受け止め、引き続き、全国的な交流を強めていきたい。

定数削減ではなく 企業献金の規制強化を

代表代行・吉川はじめ衆議院議員

自民・維新の連立政権が発足しそうだが、ガソ



リン代の暫定税率廃止法案は、すでに野党で法案提出しているので、施行日（11月1日）は後ろ倒しになるが、成立させることで動いている。維新が連立入りの条件として、議員定数の1割削減を持ち出したが、企業団体献金の廃止では自民が飲まないから入れ込んだもの。議員定数を一部の政党だけで決めることはあり得ない。それよりも公明党を巻き込んでも企業団体献金の規制強化を進める。

活動報告・活動計画案などに対する質疑

1. 香川・高田良徳さん

丸亀市議選でフォーラムの会員5人が立候補して4人当選。立憲民主党としては12人の候補のうち、10人が当選した。香川での立憲民主党の支持率は全国でワースト3ぐらいの状況だが、市議を増やそうと取り組んだ中、一定の成果を上げることができた。

2. 東京・小川健吾さん

組織活動において、社会民主主義フォーラムとは、21世紀における社会民主主義とは何なのか、あるいは今までどのような取組を行ってきたのかなど、目に見える形で示すことが必要ではないか。具体的には年に1回でも理論誌のようなものを発行してほしい。

3. 千葉・兼古博行さん

各県によって労働組合との関係に温度差があることは理解するが、中央でのフォーラムと労働組合との関係性について、具体的にどのような交流が行われているのか、教えてほしい。

答弁・中川直人事務局長

フォーラム結成から4年半、新たに加入してくれた自治体議員もいるが、現職の引退などもあり、合流時と比較すると減少している。一步前に出て候補者を作らないと組織は維持できない。香川の活動に改めて学びたい。

理論誌の発行については、力量として課題は多いが検討したい。

労組との交流は社民党時代から関係を持つ旧総評系単産が対象。合わせて平和フォーラムとの意見交換の機会を持っている。基本的に年2回程度、国会状況、選挙そして各産別の政策要求などについて意見交換している。

「社会民主主義フォーラムの今後の在り方について」に対する質疑

1. 香川・高田良徳さん

各県フォーラムが立憲民主党内で影響力を高めることが必要。地域組織の軸足となるため、中央の名称に「社会民主主義」は入れておいてほしい。会員拡大は、立憲民主党の党員拡大の運動と連動させることが必要。反戦平和、脱原発、地域活性化などの課題で交流の機会を。

2. 埼玉・川村訓史さん

提案には賛成。各県フォーラムの力量の差異を

踏まえ、どの県フォーラムの活動も枠組みに入るような幅広い規約を。労組の役割をどう強めていくか。党活動に対して、労組としての考え方をしっかりと伝えるようにフォーラムが激励していくことが必要。

3. 東京・河野達男さん

6月の東京都議選で、社民フォーラムも全面的に協力、活動して立憲民主党候補を当選させることができた。また、選挙後、早く社民フォーラムに入会してもらうことができた。今後も組織の拡大を展望しながら活動していきたい。

答弁・伊藤剛事務局長

出された意見を受け止めながら、フォーラムの中央は各県・地域の活動を支え、そのための環境整備に努力したい。各県・地域組織の活動を交流する機会を提供できるよう、引き続き努力していきたい。

総会で確認された新たな役員体制

代表：	吉田ただとも（参議院議員） 羽田圭二（世田谷区議）
代表代行：	吉川はじめ（衆議院議員）
副代表：	山としひろ（衆議院議員） 石田寛（秋田県議会議員）
事務局長：	伊藤剛（吉川はじめ事務所）
事務局次長：	仙葉久（自治体政策研究会）
運営委員：	田山英次（宮城） 阿部浩子（東京） 守永信幸（大分） 横田昌三（立憲本部） 矢野敦子（立憲本部） 中川直人（前事務局長）
会計監査：	浅田保雄（文京区議）

◆ ◆ 「通信」の原稿を募集しています ◆ ◆

会員の皆さんへの情報提供を活性化するため、各県・地域のフォーラムの活動、選挙情報、議員活動など原稿やニュースの形でお寄せください！「通信」に反映できるよう、努力します。